



新B棟外観



大同病院



だいでう  
クリニック



大同  
老人保健施設



中央クリニック



「皆様の信頼と満足」

それを極めることが私たちの使命です。

目次

CONTENTS

- 1 **「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P02  
○生まれ変わった新B棟のご紹介
- 2 **「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P03  
○新B棟各フロアのご紹介
- 3 **「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P04  
○質の高い医療の提供に向けた環境づくり  
○今後の工事のご案内
- 4 **けんこう・いりょう** >> P05  
○診療科案内 膠原病・リウマチ内科の紹介
- 5 **けんこう・いりょう** >> P06  
○診療科案内 脳神経外科の紹介  
○患者図書室「いきいきの森」推薦図書  
脳卒中に関する本
- 6 **あなたの町の「かかりつけ医」** >> P07  
○稲坂医院  
○講演会・研究会報告  
○職員情報

○イベント案内 >> P08

7月の特集

新B棟の竣工式と内覧会が行われました



建替工事を実施しておりました新B棟が完成しました。

7月2日には、関係者参列のもと竣工式を行い、続いて竣工披露式典と岩田明達先生(医療フォーラム主宰)による記念講演を開催しました。

7月5、6日には、地域の医療関係者や一般の方をお迎えして病院見学会を開催しました。また、市民講演会や健康チェックの催しも行い、多くの方々にご来場いただきました。

今後、7月中に体制や機能を整え、8月1日より新B棟が本格稼働する予定です。



新B棟の見学会



健康チェックの催し



## 生まれ変わった新B棟のご紹介

2014年8月1日より本格稼働する新B棟の全容をご紹介します。

### 「人にやさしい病院」 ▶ 3,4ページで詳しくご紹介

#### ▶ 高度急性期医療への対応

- 救急センターを拡充して地域の救急医療に対応します。  
(診察室7室、処置室6室に拡充)
- 無菌病室を2床設置し、化学療法によるがん治療をさらに推進します。
- 最新の医療機器(320列CT、血管撮影装置等)を導入し、医療の質の向上を図ります。
- 患者サポートセンター(PSC)を設置して、入院から退院後(在宅復帰)までをサポートします。

#### ▶ ホスピタリティの追求

- 全室個室とし、快適な療養環境を提供します。
- アメニティホールを設けて、癒しの空間を創造します。

#### ▶ 環境への対応

- ガスコージェネレーション\*装置の導入、LED照明の採用等により、CO<sub>2</sub>排出量▲15%、省エネ率▲15% (従来比)を見込んでいます。

\*発電と同時に排熱回収を行い、エネルギーを効率的に運用するシステム

### 「災害に強い病院」

#### ▶ 自家発電能力の増強

- ガスコージェネレーション\*装置を増設し、消費電力の75%を自家発電でまかないます。

#### ▶ 大規模災害への対応

- 災害時に患者様や緊急物資等の輸送に対応するため、ヘリポートを新設しました。
- 新B棟地中杭の補強を行い、液状化現象発生時にも堅固な建物としました。



屋上のヘリポート

## フロア構成

### ▶ A棟

9階	外科系、内科系
8階	整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科口腔外科、外科系
7階	内科系、結核病床
6階	内科系
5階	外科、内科系
4階	産婦人科、女性病床、小児科
3階	手術室
2階	入院透析室、薬剤部
1階	総合案内、患者サポートセンター(PSC)、喫茶・売店、患者図書室、MRI、RI

### ▶ 新B棟 (H) ヘリポート

屋上	
7階	無菌病室、内科系
6階	内科系
5階	外科系、内科系
4階	小児科、観察小児室
3階	ICU、機能訓練室、ME室、検体検査室
2階	スタッフスペース(医局、事務局他)
1階	救急センター、内視鏡センター、放射線検査室、生理検査室

放射線治療棟  
(2015年度完成予定)

←東

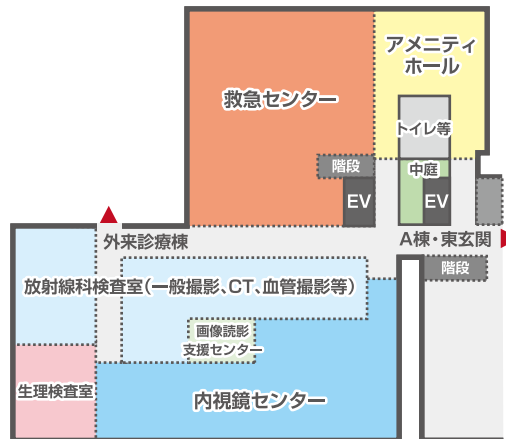
西→

## 新B棟各フロアのご紹介

### 1階

救急センターを従来比1.4倍に拡張し、診察室7室、処置室6室で救急医療に対応します。

また、救急センターとCT室を直結するとともに他の放射線検査装置、内視鏡センター、生理検査部門を集約し、救急医療の拡充を図りました。



拡充された救急センター(1階)

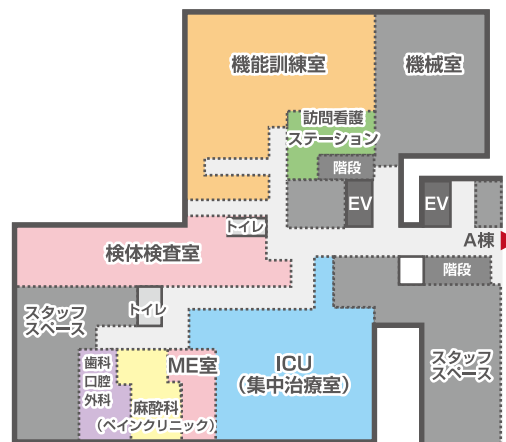


明るく開放的なアメニティホール(1階)

### 3階

救急医療へ対応すべく、ICU(6床)を拡張し(床面積50%増)、A棟の手術室と専用廊下で直結するとともに、救急センターともEVを介して直結しました。

また、理学療法・作業療法・言語聴覚療法室を集約し、リハビリ機能を充実させました。



ICU(3階)

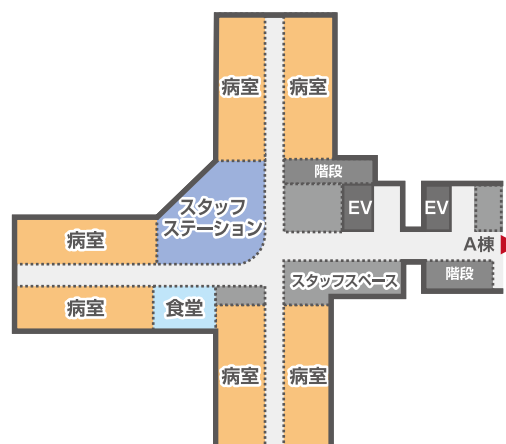


広々とした機能訓練室(3階)

### 4~7階

病棟は全室個室で各フロア30床としています。動線短縮のため、スタッフステーションを中央に、病室をT字形に配し、急性期医療に対応します。

4階は小児専用病棟として観察小児室6床を設けるとともに、7階には無菌病室2床を設けました。



スタッフステーション(4~7階)



観察小児室(4階)

## 質の高い医療の提供に向けた環境づくり

### 320列CT装置、血管造影装置などの導入

新B棟では、救急時の検査が迅速にできるよう救急センターと内視鏡センターの間に放射線部門が設置されています。今回、放射線被ばくの低減を目指して、320列CT装置、心臓用バイプレーン型血管造影装置、Cアーム型X線TV装置を導入しました。第2世代の320列CTは275ミリ秒で一回転する装置にて放射線被ばくを従来の3分の1にまで低減、冠動脈CT検査を「あっ」という間で終了できます。

さらに、将来的には一般用血管造影装置とMRIの増設、定位放射線治療装置の導入が決定され、今後PET-CT装置の導入も計画中です。

画像診断を推進する「画像読影支援センター（読影室）」も設置され、まず大腸カプセル内視鏡の読影を開始します。



県内の導入実績は少ない320列CT装置(Aquilion ONE/VISION Edition)

### 個室の充実

新B病棟の個室はA病棟よりも大きめの窓が設けられ、各室にシャワーとトイレが完備されています。

これまで個室希望に添えないこともありましたが、全てを個室としています。



快適な療養環境を提供する個室

### 無菌病室の設置

7階に無菌病室を2床設置しました。

血液疾患に対する化学療法やがん治療を、外来患者様に対してだけでなく、入院患者様に対してもしっかりと行える環境を整えました。



手術室レベルのクリーンな無菌病室

## 今後の工事のご案内

### 託児所・病児保育室の工事状況

元柴田公園の東では、託児所・病児保育室の建設を進めております。

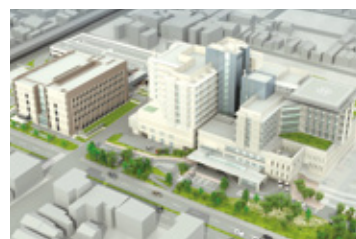
現在内装工事中で、9月末に完成予定です。託児所・病児保育室が移転した後に旧B棟を解体する予定です。



託児所・病児保育室(イメージ)

### Ⅱ期工事のご案内

放射線治療の導入に向けた工事を、2014年度の稼働を目指して進めます。保健センター、外来・中央診療棟は解体することとなり、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。



2014年夏の姿(イメージ)

診療科案内 こうげんびょう 膠原病・リウマチ内科の紹介

大同病院・だいでうクリニックでは膠原病・リウマチ内科は開設しておりましたが、2014年4月1日から常勤医師が赴任しました。



膠原病・リウマチ内科 部長  
はし よう いち ろう  
土師 陽一郎 医師

【認定資格】

日本内科学会認定内科医  
日本リウマチ学会リウマチ専門医  
日本腎臓学会腎臓専門医

膠原病・リウマチ内科ってどんな科ですか？

- 関節リウマチや、難病とされる全身性エリテマトーデスや強皮症、血管炎などの自己免疫疾患を診療しています。
- 皮膚病の乾癬(かんせん)に伴う関節炎や強直性脊椎炎といわれる背骨の炎症が続く方も診療しています。
- 膠原病・関節リウマチは、関節症状をはじめ皮膚症状や肺症状などが出現することがあり、整形外科、皮膚科、呼吸器内科などと連携して診療しています。

どんな症状・検査異常がでたら受診したほうがよいですか？

- 朝起きた時に手のこわばりがある方
- 手足の関節痛が持続している方
- 原因不明の発熱が続く方
- 採血で抗核抗体、もしくはリウマチ因子・抗CCP抗体(新しいリウマチの自己抗体)が陽性で、自覚症状がある方

“ふつう”の暮らしをめざすことができます

膠原病は以前治らない難病のイメージがありましたが、早期発見・早期治療によって病気を落ち着いた状態に調整できる時代になってきています。病気を病気と思わずに普通に暮らしていけるお手伝いをさせていただきます。

特に関節リウマチはここ10年で特効薬とされる生物学的製剤が登場し、すべての患者さんが関節の腫れや痛みがない生活を目指すことができる時代になってきています。

先進的な検査が可能です

検査されているご本人にも関節の炎症が目で見える。関節エコー検査や早期発見に役立つ関節MRI検査が当院でも施行できます。

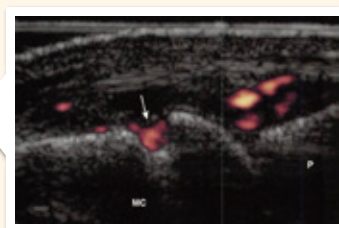
【主な検査と症例】

- 関節MRI



X線よりも早期に関節の変化が発見できます

- 関節エコー



関節の炎症が簡単にわかります

痛みがあるまま原因がわからず、我慢して生活を続けるとご本人の生活の質や生活・仕事の効率を落とす原因にもなります。お困りのご本人やご家族、ご友人の方がいらっしゃれば一度ご相談ください。



## 診療科案内 脳神経外科の紹介

### 診療において心がけていることは何でしょうか？

脳神経疾患は複雑で恐ろしい病気とのイメージから、患者様は非常に不安をかかえて来院されることと思います。患者様にはわかり易く、丁寧にご説明し診療にあたることを心がけております。

### 当院の脳神経外科の特徴は何でしょうか？

脳神経疾患の患者様は、神経障害、けいれん発作など後遺症に悩まされ、将来の日常生活に非常に不安を抱かれることが多いです。当院のリハビリテーションでは理学療法士・作業療法士・言語聴覚士とのカンファレンスを通じて、発症早期から個々の患者様に合った早期リハビリ開始を心がけております。嚥下(えんげ)訓練チームも安全な範囲で、なるべく早期より口腔内のケアを行うことから始め、経口摂取訓練を開始するよう心がけております。



(左)  
脳神経外科  
倉光 俊一郎 医師  
【認定資格】  
日本脳神経外科学会認定  
脳神経外科専門医

(右)  
脳神経外科 部長  
本村 絢子 医師  
【認定資格】  
日本脳神経外科学会認定  
脳神経外科専門医

### 対象疾患

脳腫瘍(神経膠腫、髄膜腫等)、脳血管障害(脳出血、脳梗塞等)、頭部外傷(脳挫傷等)、水頭症 等



## 脳卒中に関する本

### 脳卒中 見逃さない、あきらめない

かつて日本人の死因第1位だった脳卒中。医学の進歩で亡くなる方は減りましたが、発症者数は増えており、脳卒中患者の総数は2020年までに300万人を超えると見込まれています。

脳卒中は、命を取り留めても後遺症が残るケースが多くあります。言語障害や感覚障害など症状は様々ですが、体の片側に麻痺が生じる「片麻痺」は最も多く、重度の場合は寝たきりになることもあります。しかし、早期に治療すれば症状を軽減できる場合もあり、発症後の迅速な対応が重要です。

発症の徴候を見逃さないためには、症状の見分け方や適切な対処法を知る必要があります。本書はそうした「見逃さない」ための解説、治療やリハビリを「あきらめない」ことの大切さを伝えています。

- 第一部 脳卒中とはどのような病気か
- 第二部 脳卒中が起こったら
- 第三部 脳卒中のタイプ別治療
- 第四部 発症と再発を防ぐために
- 第五部 後遺症を乗り越えるリハビリテーション



巻頭「脳腫瘍と20の談話を収録。長編などのリハビリについて詳しく解説しています。前向きな姿勢で読んでほしいです。」

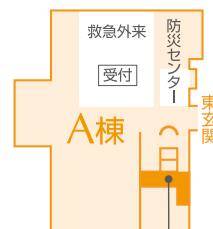
### 「いきいきの森」のご案内

#### ご利用時間

月～金 10:00～16:00  
土 10:00～12:00  
(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

#### 場所

A棟1階 東玄関横



患者図書室  
「いきいきの森」



あなたの町の「かかりつけ医」

# あなたの町の「かかりつけ医」



COMMUNITY MEDICINE COOPERATION

東海市養父町

皮膚科、泌尿器科

## 稲坂医院



### データ

DATA

住所 東海市養父町  
北反田19-2

電話番号 0562-32-0893

院長 稲坂 博  
皮膚科、泌尿器科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	△	○	○	×	×
午後 17:00~19:00	○	○	○	×	○	×	×	×

△…受付時間は9:00~11:00になります。

### 稲坂 博先生

#### Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか？

皮膚科も泌尿器科も各科別疾病統計とほぼ同じ頻度での受診が多く、皮膚科では湿疹・皮膚炎、皮膚感染症、あざ・腫瘍、薬疹・中毒など、泌尿器科では尿路感染症、前立腺肥大症、尿路結石症及び小児の外陰部包皮炎、包茎等です。

#### Q2.地域のかかりつけ医として、 日頃どのようなことに気を配っていますか？

「病気のでかり易い説明を資料を手にして行うこと」と「次回の診察までに何らかの解決が得られる生活指導・検査・治療を行うこと」を心がけています。

#### Q3.診療において興味をもっている、 今後力を入れていきたい分野は何ですか？

少子・高齢化に向けて医師としてのすべきことを考えて診察しています。「乳幼児の母親を安心させるように診療後に現れそうな各種症状に応じた対応説明」、「高齢者には地域で解決できない問題を抱えていないか聞き出す」、「一般成人には多様化した就労条件を理解した対応、児童・生徒には学校保健安全法を良く理解した上での対応」などの社会医療対応に心がけています。

#### Q4.これを手にとってくださった患者様へ 一言アピールをお願いします。

豊富な医療体験をしてきた自信があっても自らの技術・判断力で対応できない場合は「答え」が出る可能性の高い病院への紹介を心がけています。女性医師(水曜日午前他)や泌尿器科の専門医(金曜日夜)の診療を受けることができる体制も整えています。

## 講演会・研究会報告

### 4月23日(水) Meet the Professor

テーマ:想像する創造 未来をつくる道へ  
The way which builds the future  
講師:國本 桂史 先生(名古屋市立大学大学院  
芸術工学研究科 教授)



### 5月24日(土) 名古屋予防接種研究会

テーマ:海外の予防接種制度とワクチン・  
感染症の流行状況を日本と比較して  
講師:岡部 信彦 先生  
(神奈川県川崎市健康安全研究所 所長)



### 5月28日(水) 大同病院がんセミナー

テーマ:がん化学療法における副作用マネージメント  
講師:小松 弘和 先生  
(名古屋市立大学大学院化学療法部 部長)



### 6月7日(土) 地域病診薬連携フォーラム

テーマ:クリニックでも役立つ喘息診療の実際  
講師:新実 彰男 先生  
(名古屋市立大学大学院医学研究科  
腫瘍・免疫内科学 教授)



### 6月25日(水) 緩和ケア勉強会

テーマ:がん性疼痛治療における  
医療用麻薬の使い方  
講師:高木 佳代 看護師  
(大同病院 がん性疼痛看護認定看護師)



### 6月27日(金) 院内感染対策研修会

テーマ:知っておきたい予防接種の知識  
講師:浅井 雅美 医師  
(大同病院 感染制御室 室長、だいどう  
クリニック予防接種センター長)



## 職員情報

退任医師のご案内

4月30日退任

中西 道政 腎臓内科

## イベント案内

### ★だいでうオーケストラクラブ なつやすみコンサート

毎年恒例になりました、だいでう職員によるなつやすみコンサートです。皆さんが参加できる演奏の他、親子で楽しめる催しものも準備しております。ぜひお越しください。

開催日時 2014年8月23日(土) 11:00～

開催場所 だいでうクリニック1階エントランス

### ★糖尿病教室

開催日時 2014年9月11日(木)

開催場所 だいでうクリニック5階講堂

今後も奇数月の第二木曜の午後に開催する予定です。

### ★オータムコンサート

開催日時 2014年10月18日(土) 10:30～

開催場所 だいでうクリニック1階エントランス

詳細は、決まり次第ホームページでお知らせするとともに、「みんなのひろば(10月号)」にも掲載します。

## 老健イベント

大同老人保健施設では、地域の方との繋がりあいを大切にしており、5月21日と6月18日にボランティア会を開催いたしました。地域のボランティアの方が、踊りや歌、マジック、時には太鼓や尺八など様々な出し物を披露してくださいました。昔懐かしい曲を歌っており、利用者様も一緒に口ずさむ姿がみられ楽しんでいる様子でした。



### 今後の開催予定

#### ★盆踊り会

開催日時 2014年8月4～7日(月～木)

第一部 14:00～15:30 第二部 16:00～18:00

詳細は当施設に掲示してありますのでご確認、またはお問い合わせ下さい。

## 臨床研修医関連

### ★東海北陸地区臨床研修病院合同説明会

2014年5月6日、ポートメッセなごやにて医学生向けの合同説明会に出展しました。当院のブースには、80名近い医学部学生の方に訪問していただき、指導医や研修医が研修の特徴や院内の雰囲気などについて説明しました。



## 大同病院

〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地  
TEL.052-611-6261 FAX.052-614-1036

### 診療科目

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科       | ◆外科         | ◆泌尿器科       |
| ◆血液・化学療法内科  | ◆消化器外科      | ◆耳鼻咽喉科      |
| ◆糖尿病・内分泌内科  | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆眼科         |
| ◆腫瘍内科       | ◆乳腺外科       | ◆皮膚科        |
| ◆循環器内科      | ◆脳神経外科      | ◆歯科口腔外科     |
| ◆呼吸器内科      | ◆整形外科       | ◆リハビリテーション科 |
| ◆消化器内科      | ◆麻酔科        | ◆臨床検査科      |
| ◆内視鏡内科      | ◆麻酔科        | ◆病理診断科      |
| ◆神経内科       | (ペインクリニック)  | ◆救急センター     |
| ◆腎臓内科       | ◆小児科        | ◆人工透析内科     |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆小児アレルギー科   | ◆小児科(新生児)   |
| ◆放射線科       | ◆産婦人科       |             |



## だいでうクリニック

だいでうクリニック 〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地  
TEL.052-611-6262 FAX.052-611-8625

### 診療科目

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科       | ◆精神科        | ◆泌尿器科       |
| ◆血液・化学療法内科  | ◆外科         | ◆耳鼻咽喉科      |
| ◆糖尿病・内分泌内科  | ◆消化器外科      | ◆眼科         |
| ◆腫瘍内科       | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆皮膚科        |
| ◆循環器内科      | ◆乳腺外科       | ◆外来化学療法センター |
| ◆呼吸器内科      | ◆脳神経外科      | ◆健診センター     |
| ◆消化器内科      | ◆整形外科       | ◆予防接種センター   |
| ◆内視鏡内科      | ◆小児科        | ◆臨床検査科      |
| ◆神経内科       | ◆小児アレルギー科   | ◆病理診断科      |
| ◆腎臓内科       | ◆内分泌小児科     | ◆人工透析内科     |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆呼吸器小児科     |             |
| ◆放射線科       | ◆産婦人科       |             |

### 専門外来

- ◆呼吸ケア外来 ◆禁煙外来 ◆睡眠時無呼吸症候群:SAS外来  
◆小児専門外来(アレルギー、循環器、心理、心身、内分泌、肥満、栄養指導)

## だいでうクリニック予約センター

TEL.052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30～11:30

翌日以降受診の予約受付&変更 11:30～17:00(土曜日14:00まで)

## 地域医療連携室

TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021